

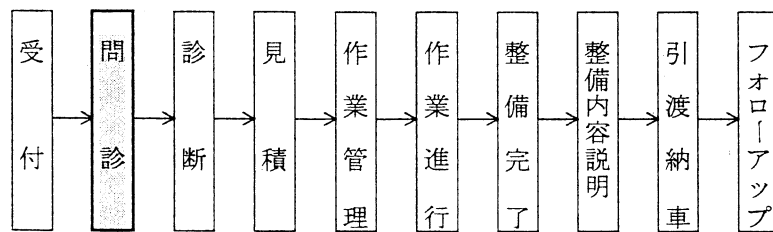
問題用紙

〔注意事項〕

1. 問題用紙と問診用紙は別になっています。問診用紙には、受験番号及び氏名を該当欄に記入して下さい。
2. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題1. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「問診」を実施して下さい。

また、問診の結果について試験員が質問するので口頭で回答して下さい。



図：整備対応手順の流れ

〔情報〕

整備依頼者サトウ氏が、「高速道路を走行中に、自動車に震えを感じるようになった。」という不具合に係る修理を依頼するために、当該自動車に乗って整備工場を訪れた。

これまでに得た情報は、次のとおりである。

1. サトウ氏は、当該自動車を通勤に使用している。
2. 当該自動車に関する情報

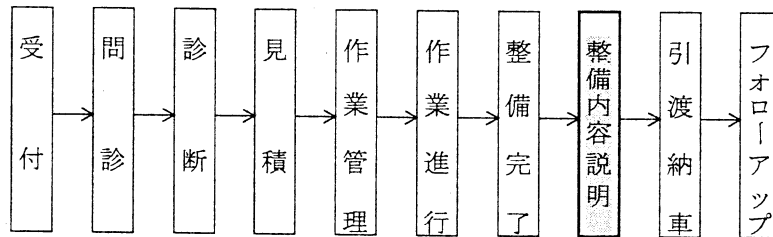
初度登録年	平成9年
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1,498cc
駆動方式	前輪駆動（FF）
トランスミッション	マニュアル・トランスミッション
総走行距離	63,000km

（裏面へ続く）

問題2. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「整備内容説明」を実施しなさい。

また、試験員が「整備内容説明」の途中で質問をする場合があるので、その質問に答えなさい。

なお、試験の都合上、点検整備記録簿に記載された点検良好の箇所、整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。



図：整備対応手順の流れ

〔情報〕

整備依頼者スズキ氏から、整備工場に「オート・エア・コンディショナの風音が大きく、風量調整ができない。」という不具合に係る修理に加え、継続検査後1年目の定期点検整備及び日常点検整備を行うようにとの依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

これまでに得た情報及びこれまでにを行った点検整備作業は、次のとおりである。

1. 当該自動車に関する情報

初度登録年	平成10年
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	2,497cc
駆動方式	後輪駆動(FR)
トランスミッション	オートマチック・トランスミッション
タイヤの標準空気圧	前輪, 後輪共に200kPa

2. 点検整備作業

- ① 定期点検整備及び日常点検整備（作業内容は、用意されている点検整備記録簿のとおり）
- ② オート・エア・コンディショナのパワー・トランジスタを取り外して点検した結果、内部で短絡していたので、当該部品を交換。

注：なお、部品等の交換については、全てスズキ氏に連絡し了解を得てから行った。